

大学等名：福岡女子大学

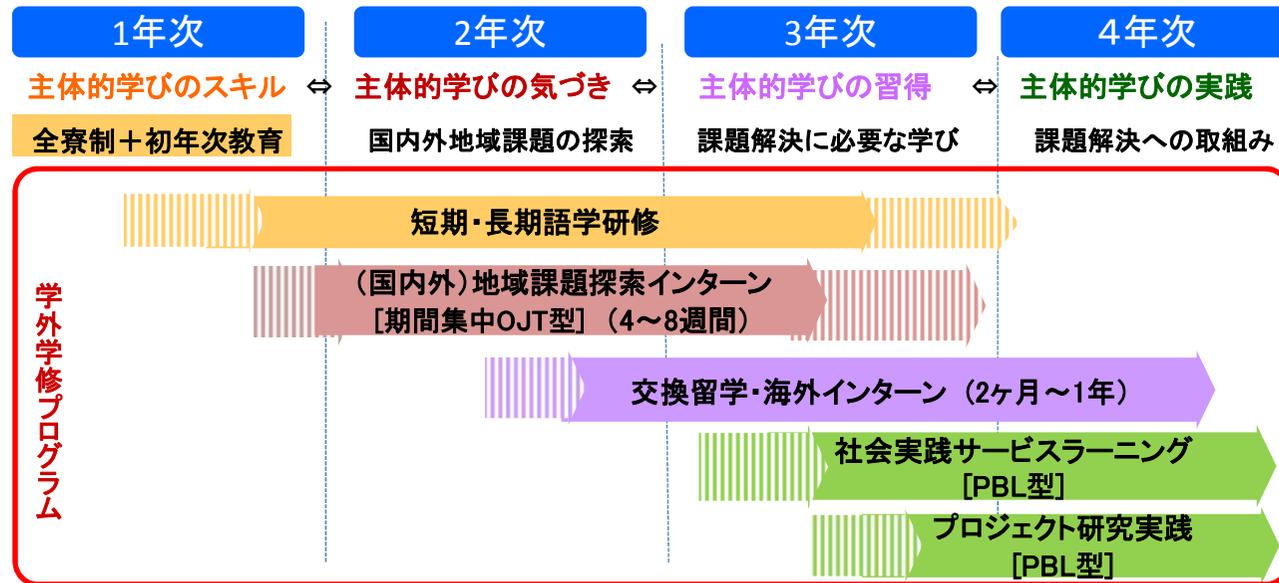
テーマ：テーマⅣ（長期学外学修プログラム（ギャップイヤー））

社会と学びを自ら結びつける力の育成 福岡女子大学Dive into & Learn in Societyの構築

学びの気づき・習得・実践を支援する長期学外学修プログラム；(1) 学びの気づき：OJT型長期学外学修（国内外）地域課題探索インターン、(2) 学びの修得：「海外交換留学」・「有給海外インターン」、(3) 学びの実践：PBL型長期学外学修「社会実践サービ斯拉ーニング」・「プロジェクト研究実践」を設定する。このプログラムを支えるクォーター制の導入と、全学的組織として教育学習支援センター（体験的学習専門部会）を中心とした体制を確立する。

取り組みのポイント

- (1) 福岡女子大学のこれまでの教育システムを発展させた教育プログラム
- (2) 社会と学びを自ら結びつける力を育成する教育プログラム
- (3) 主体的学びの各ステージに対応した長期学外学修システムを準備
- (4) クォーター制の導入により、長期学外学修時間の確保を可能にする



【事業の成果】	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
長期学外学修プログラムに参加する学生の割合	4%	本プログラムは平成29年度より実施予定	10%	31%
学生の授業外学修時間	7時間	平成27年度は、本プログラム推進の環境整備期間	17.5時間	21.0時間
学生が企画する活動数	0件		10件	20件

・大学での学びと社会課題解決とのつながりを体験する機会を確保することで、本学が新学部創設より4年間行ってきた、学生が主体的学びを身につけるための取り組みが充実し、教育改革が加速する。

・本事業を通し、学生への指導体制を見直すことにより、全学的教育改革推進体制を新たに再構築する。